

シリーズ 社会福祉法人の力を地域に

～社会福祉法人の地域における公益的な取組を紹介～

社会福祉法が改正され、すべての社会福祉法人は、「地域における公益的な取組」を行うことが責務として規定されました。社会福祉法人の公益性・非営利性など、その本旨に従い、他の事業主体では困難な福祉ニーズへの対応が求められています。

「コロナで途絶えた“楽しみの場”“生きがいの場”をつなぐ 新たな地域密着のかたち」

(社福)眉丈会・(社福)かほく市社会福祉協議会

取り組みの背景

(社福)眉丈会 地域密着型デイサービス明青クラブ(以下、明青クラブ)は、コロナ禍で、地域での交流事業もできず、利用者さんに楽しんでいただける取り組みが困難で、かほく市社会福祉協議会(以下、かほく市社協)に相談。かほく市社協でも、登録しているボランティア団体が地域で活動する場がなく、目的や目標が持てず「解散」を考える団体もあり、ボランティア団体の存続や活動の活性化について思案していたこともあり、丁度、双方のニーズがうまく結びつき、明青クラブと民謡ボランティア団体「岡田乃会」(以下、岡田乃会)のオンライン交流会をすることになりました。

取り組みの概要

かほく市社協から連絡を受けた「岡田乃会」の代表者の方が、明青クラブの職員の方とまずは高齢者の趣向をリサーチ。どんな内容が喜ばれるか確認し、リクエストも踏まえたプログラム作りから始めました。事前に明青クラブと、岡田乃会、かほく市社協の三者で、配線確認やカメラテストも行いました。本番は、岡田乃会に踊りの会兼生会も加わり、交流会を盛り上げていただきました。利用者さんからアンコールの依頼もあり、「また、見たい」「楽しかったわ～」との声も聞かれ、岡田乃会の皆さんも、「皆、喜んでくれたんなら良かった」と話してくれました。



明青クラブでは、花笠音頭で大盛り上がり



カメラ・音声チェックからの本番でイキイキと、練習の成果を披露する岡田乃会と兼生会

今後に向けて

【明青クラブ】 地域のボランティア団体が活躍する場にも繋がり、明青クラブだけでなく、双方にメリットがあったことが良かったです。事業所は勿論、関係機関、地域が繋がることで、様々な相乗効果を引き出す大切さを感じましたので、今後も地域との関わり方を模索しながら積極的に取り組み、継続していきたいと考えております。

【かほく市社協】 かほく市では、かほく市社会福祉法人連絡会(以下、法人連絡会)を立ち上げて2年が経ちます。今後は、法人連絡会で、各法人の想い(困りごと含む)や本会が把握している地域の困りごとなどの情報を共有していくことで、今回のような、双方にとってメリットとなるケースもでてくるのではないかと考えているところです。

【問い合わせ】 (社福)眉丈会 地域密着型デイサービス明青クラブ TEL076-283-5600

(社福)かほく市社会福祉協議会 TEL076-285-8885

◇◇◇地域における公益的な取組をシリーズで発信していきます。情報をお寄せください。◇◇◇